

未来こい！ネット通信

第33号

2023年11月20日
発行者 出雲市伊野地区
「未来こい！ネット」



松枝集会所からりんご山に向かう難所を駆けのぼる選手

雨にも負けず トレイルラン

二〇一七年から始まったトレイルランは年々参加者が増えている。今年は北海道からの女性ランナーも含め169人が十一月十二日、雨の里山を走り抜けた。一般の部(男子)で3連覇を果たしたのは川島右也さん(平田)だった。

雨で思い出強く

あいにくの雨で参加者が激減するのかと心配しましたが、ほぼ申し込み者数通りでした。ケガ人もなく無事に大会を終えられたことに感謝と安堵しました。

「この雨の中、山の中を走ることがまさにトレラン！」と喜んでいるランナーもおられました。悪コンディションのイベントで、逆に伊野を走った記憶が皆さんに強く残ったように感じました。

記録より記憶。見聞きする情報発信ではなく、心に残る情報発信ができたかと思いました。

(多久和 秀政)

フィンランド伝統スポーツ

モルック大会



ねらいを定めて棒を投げる

出雲市と姉妹都市交流を続けるフィンランドの伝統スポーツはモルック。ボーリングに似た競技だが、意外性に富み、ワザや体力だけでは勝てない、性別や世代を超えて楽しめる競技だ。

これに目をつけたのは池尻義よしみさん。出雲フィンランド協会に向いて指導を仰ぎ、伊野コミセンスポーツ部の協力を得て伊野地区での開催にこぎつけた。

十月十五日に伊野小体育館で開催されたモルック大会には老若男女70人が参加して歓声をあげた。「子どもと一緒に楽しめた」とシニアの皆さんには大好評だった。